

彼岸も近づきました……………

御位牌と仏具の
御用命は当店へ

記念品と御引物勉強の店

小松漆器店

平市一丁目 TEL3292

平市のし尿処理場建設

北白土建設は不変

関係者に極力協力求む

平市では来年度から三年の経
続事業として北白土建設に
億五千万円で北白土建設に
設する方針をたて、その敷地
二万三千平方メートルの土地
買収に着手したが、その矢先
部議民から三千万円を補償
して欲しいと新川一白土間の
県道を拡張改良されたいと江
筋を三面補償して欲しい、な
どの途方もない要求を議會の
文教厚生委員会に持ち出した
同委員会ではこのほどの問
題について検討したが、市当
局には正式に何らの申し入れ
もないので既定方針通り北白
土地内に建設することに極力
関係者の協力を得ることに
なった。

この同委員会が結成される様
になった趣意は日本の農業は戦
後十五年の曲折を経て数多く
の根本問題即ち経営形態の改
革、価格政策の欠陥、その上
貿易自由化の波は日本農業の
前途にきびしい対決を迫られ
ている。益々減少してゆく専
業農家の経営をいかにして近
代的産業に確立発展させるか
ということが今日の重要な課
題となっている。この様な状
況の中で農民は近代化の芽は
えを育ててくれる総合性と計
画をもった新しい農政をのぞ
き、又生産のみを目的とし
た農業研究会は農作食の之
根拠を探究せず、自主性を放
棄して農協をこぼすのみであ
り、又選挙を目的として利欲
と感情によって結集した諸ク
ループは農村の近代化を害す
ようになり、
こんなわけで農村の将来を憂
える同志が集って農民同志会
を結成したもので農村の新時
代を掲げ青年同志の参加を
望んでいる。

各地の慰安行事

九月十五日は土曜日の日、
平市ではこの日を中心として八
十才以上の老人に敬意を表し
る。八十八才以上の老人に
八十八才以上の老人に敬意を
表し、慰安行事が行われた。

結核が百八十人

平市で健康診断

平市では去る七、八の両月に
耳り市民の健康診断を行なっ
た。レントゲン撮影、血圧測
定をした。二万九千の対象者
のうち受診者は一万八千人で
六十一%の成績だった。

常磐炭礦で希
望退職者募る
常磐炭礦では企業合理化を
つても首切りはしないとい
建前であったが、石炭産業の
現情勢からやむなく希望退職
を求めることになり、希望者
を去る十四日で締切った。

穴原ホテル
白雲閣
供血運動協議会
十五日午後二時並保健康所
血運動を推進するための具
策を話し合った。

権大僧正の貫録充分

戦場では「今様親 上野頼栄師

平市農民同志会は去る九月十
一日平市公会堂日本間で同志
百名が参集し結成した。

赤井岳のお祭りはこの二十日
である。この當座寺住職上
野頼栄大僧正を訪ねる。
浜通りで一番偉い坊さんな
うでいつも法衣を身につけて
はいるが更張り抹香くきな
常僧等は成田山に次ぐ高い格
式のお寺
で十余名
の坊さん
がいるが
上野頼大
僧正はそ
の教化も
する。平
市久保町
の仙蔵院
の住職で
ある間も
死んでか
ら極楽に
なればな
ない。く
まなく平
市、仙蔵
院の
方に住む

方が多い。また京都の眞言宗
智山院、つまり本山の僧員で
もあるのだからその方にも用件が
多くなかなか多忙なその日を
送っている。
文字通り名僧賢僧だった今
は亡き権大僧正のおめがねに
とまっていたお寺の後継者に
なったのだから凡俗ではない
双葉郡刈野村長であった上野
頼明氏の次男に生れ十四才の
とき赤井岳に入道して、成田
中学から大正大学に学びホト
ケの道はいやというほど勉強
した。その結論がどうかは
ないが、「人間は生きてい
る間も死んでからも極楽にな
ければならない。くまなく平
市、仙蔵院の
方に住む

上野中尉は骨と皮ばかりに
なつて方島から台湾に送られ
た。台南陸軍病院でベットの生活
に軍医少佐の軍服を寸借して
外出、栄養補給のため大いに
飲みまくったのを覚悟して油
をまき、茶葉子を贈り婦人会
を営に七十才以上九百五十人
員の贈りて接待した。

輪競平

発走12時30分
場外 福島・郡山・若松・平

9月 10.11.12.17.18.19

土木建築
株式会社
平出張所
所長 吉田 満
電話二、〇五六

平市田町一ノ四

～新発売～
どんな悪臭も
ピタリと止まる
★人畜無害 臭い消しの素★
モクサ
ワキガにも絶対効果
発売元 報徳物産
本社 平市紺屋町 電話5521-3・4843
営業所 東京・静岡・平・仙台・函館

不動産売買仲介評価家幹旋
平宅地建物取引所
平市才地小路脇切際 色川材木店内電話二二六三番

家庭の水洗便所
西原式ネオ浄化槽
既設の人々から絶対的好評を受けており
ますが、ただ高価であったことが難点で
りしたが、今回従来の半額で出来る様にな
います。

工事と建材の店
野内商会
平市四丁目電話四一〇一・四一〇二

平の代表的土産品
平の生んだ世界的作曲家八橋検校の
作曲せる名曲「六段の曲」を記念する
録 六段最中
平 凡
六段本舗 平 駅 前
電 2 5 0 9

磐城九代記

赤井岳薬師靈驗炳然なる事

齊藤伊知郎

赤井岳で

自害の決意

斯て松川桑之助、滝本三郎は九八郎を介抱して平を立退きけるが、好間村にて跡を見れば追手の勢と見えて大勢押し来る。兩人退れがたく思い、行先き跡も敵なれば、兩人兼て一同信心しける赤井岳薬師へ参り御堂にて自害すべしと

といければ、兩人承り我々は内藤左京亮殿小姓奉公を相勤めけるが、意趣あつて山野井八右衛門と申者を夜討ち申すなり、一と先着申候え共追手四方へ廻りて申すなり、切腹覚悟を極め申すなりといければ、老僧聞て様子を聞けば、もつとも併し命永き事は蓬萊山に運るといふことあり、只今我にて自害せしと思ひてかなわぬまでも一と先着申候えと云いければ、兩人承り敵四方へ取巻き忍び出つべき道もなし、御堂様の御怒に候を隠しよされなば難有ことなり、

老僧聞て愚問申すこととは安きと山へ追ひ来るとも敵りなば即座に薬師の御罰を蒙り手足もすくむべしと申しければ、追手の足軽ども誠にも有様なれば、御罰の程も恐しとて大に詮議して寺へ行き右の様子を申しける。

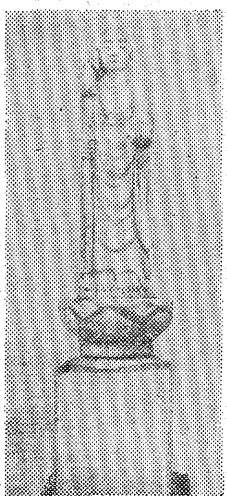
薬師如来の靈驗

御堂へ入しけるに別當は、何者なれば案内もなす御堂へ入らずと告めければ松實忠衛門是を聞いて、人を討つに申し候へば、寺内に隠れ居たるに相違なし、内藤を誹謗すべしと申ける。

老僧聞て少しも睡さ給はず、愚かなる方々かな、此御堂の御戸帳明ることは四十八日の行をして愚問も明るなり、況や大俗の身として内藤に出入りなば即座に薬師の御罰を蒙り手足もすくむべしと申しければ、追手の足軽ども誠にも有様なれば、御罰の程も恐しとて大に詮議して寺へ行き右の様子を申しける。

石城郡「お地蔵さま」(5)

内高 涌井ミチ子



霞田の地蔵堂

四倉町大字長友字霞田の八体地蔵堂といひます。田中にも地蔵堂あり、天平年中の造立にて所謂大野郷八体仏の二なりと。(石城郡大観一四五頁)

大野郷八体仏とは天平年中、大野の大字山手林崎に金光寺(眞言宗)を創設し、その後地蔵尊を八幡刻んで之を大尊と尊は地蔵尊にして、寛政二年

鶴地蔵

円樹院、光林寺と号す。平市草野大字下神谷字古川に在り。浄土宗名越派、如来寺の末寺。

含益の開基と称するも年代不詳、今は龍院の極に遷す。當時は如来寺住持の退隱所に於て男死すれば、如来寺に葬り、女死すれば此処に葬る。境内に地蔵堂あり、木像は蓮の作と称す。俗に鶴地蔵と称す。

長谷寺

愛宕山奥院と稱す。平市夏井大字普渡字南作にあり。新義真言宗山派京都智恵院末本尊は延命地蔵菩薩、脇仏弘法大師、興教大師なり。(石城郡大観一四四頁)

真光寺

南林山金蔵院と稱す。本尊は延命地蔵菩薩、平市大字普渡にあり。新義真言宗山派下小川長福寺末。(同書一六四頁)

塩田寺 平市赤井。本尊延命地蔵菩薩。正平二年三月五日、僧覚忠の開山にして、元弘元年十二月十日寺院を創建す。後元和元年八月二日の夜、祝融の災に罹り、宇蓋悉く焼失し、更に再建す(年代不明)境内に土堂あり。縁日は七月十六日

紅葉の十和田観光

一期 日 十月十五日(十八日) (三泊四日)
一募集会員 五〇〇〇 急行北上 平着
一宿 泊 七千六百円(急行寝台料金その他一切含む)
一費用 大湯温泉 花巻温泉
一行 程 平青森一八甲田山一酸ヶ湯一葛温泉一奥入瀨溪一流一焼山一子一十和田湖(湖上遊覧)一休屋一発荷峠の展望一湯田温泉一盛岡一花巻温泉一平泉中尊寺一平

力行会観光部

出発当日の夕食はご持参下さい。参加ご希望の方は金指千円を添えて申込み下さい。

登録三〇号 平市紺屋町十一(平)五五二一三

ば灯明を持来り、老僧仰せけるは、追手の足軽ども誠にも有様なれば、御罰の程も恐しとて大に詮議して寺へ行き右の様子を申しける。

庭渡神社

四倉町大字大森字字道に在り。(中略)

庭渡神社 四倉町大字大森字字道に在り。(中略)

高野鉾泉紀行

〇名を知りて七十年の高野を初に訪る意風翁の歌碑建つる集

〇白水の高倉山が前に見ゆ高野はかくも奥地なりしか

〇高倉山六十四年振りに見て亡き叔母の白水の叔母

〇高倉山大蛇の白水の叔母は語りきつないの我に

〇高倉山大蛇の白水の叔母は語りきつないの我に

ひかり座

平新東宝

平館

特選3本立

東映スコープ

上映中

続べらんめえ芸者 新吾十番勝負 くらやみ坂の死美人

21日~27日

右太衛門の 朝やけ天 狗 ずべ公天使

葵 秘 帖

三夜東映

77 55 40 55

上映中

タイムマシン

底抜け宇宙旅行

望みなき捜索

20日~29日

太陽がいつばい

アラン・ドロン マリ ラフオレ

いまだ見ぬ人

聚楽館